

図書館だより

平成 29 年 8 月 24 日 発行

No.Ⅲ－第 2 号

編集・発行 武蔵野市立図書館

TEL0422-51-5145(中央)

図書館ホームページで蔵書検索、貸出・予約状況確認、延長手続き、読書記録、お気に入り資料の登録ができます！

URL <http://www.library.musashino.tokyo.jp/>

モバイル版 URL <http://www.library.musashino.tokyo.jp/m/>



本の中の武蔵野市 その 6

祝！井の頭恩賜公園100周年 & ありがとうゾウのはな子 編

井の頭恩賜公園 100 周年を祝し、また、ゾウのはな子の哀悼の意を含め、井の頭を特集します。()は所蔵館です。記載のないものは全館で所蔵しています。

1-No.71、2-No.75、
3-No.89、4-No.95、
5-No.99 もあります。

『井の頭昭和の街並み』 けやき出版

土屋 恂／著

井の頭公園駅、明星通り、井の頭池…。今は見ることができない昭和の街並みを撮影した、モノクロームの風景ならではの醍醐味を感じる写真集。

M/B8-36(中央・プレイス)213.6 ツ(吉祥寺)

『井の頭公園いきもの図鑑』 ぶんしん出版

高野 丈／編著 M/S4-10 ほか

哺乳類や鳥類、昆虫、植物からクモや変形菌まで、井の頭公園で観察できる生きもの 200 種余を美しい写真で紹介。公園での観察に役立つ情報も満載。



『井の頭公園100年写真集』 ぶんしん出版

M/S4-10 ほか

1917(大正6)年5月1日に、日本で初めての郊外公園として誕生した「井の頭恩賜公園」。大正、昭和、平成と、その時代の求めに応えながら変遷してきた歩みを写真で紹介。

『いのかしらいけ』 けやき出版

いちかわ ゆう／絵・文 E/I/シロ(中央)

秋から春にかけての、井の頭池の周辺の自然をやさしい絵と文章で描いた絵本。

『井の頭公園まるごとガイドブック』

ぶんしん出版 安田 知代／著 M/D2-10 ほか

2017 年に百周年を迎える井の頭公園の歴史・文化・自然の魅力を伝えるガイドブック。多くの写真や図版を掲載し、公園の「今」と「昔」にさまざまな角度からアプローチする。

『井の頭公園』 東京都公園協会

前島 康彦／著 M/S4-00(中央)

大正2年に日本最初の郊外公園として決定された公園及びその付近のありし姿や発展の変遷を追いながら、長く都民の憩いの場として愛されてきた井の頭公園を紹介。

100 周年記念としてこんな資料も！

2001年11月創刊、開園 100 周年を迎える井の頭公園の魅力を伝える隔月刊のフリーペーパー『いのきちさん』 M/S4-10

井の頭公園の映画『PARKS』公開まで刊行されたフリーペーパー『PARKS』 M/D2-10

吉祥寺と縁の深い豪華執筆陣が集結した『吉祥寺のほん』。記念映画「PARKS」ともコラボ。いつも時代の先端を走る街の秘密をあらゆる角度から解剖！ M/D2-10

『井の頭自然文化園』 東京都公園協会
石田 戢／著 M/S4-10(中央・プレイス)

動物を中心とした自然生態・観察園として発足し、現在も地域と子どもたちに親しまれている井の頭自然文化園。その園内の紹介のほか、歴史からみた井の頭自然文化園も詳しく解説。

『井の頭自然文化園ガイド』 東京動物園協会 東京動物園協会／編集 M/S4-10 ほか

園内の生き物の紹介のほか、「いきものコラム」、「井の頭自然文化園ココに注目!」、「井の頭自然文化園をもっと! 楽しもう!」など園内を楽しむためのポイント満載。

72.6 キ(中央) 36.6 キ(吉祥寺) Y366 メ(プレイス)

『動物園でもふもふお世話中!』KADOKAWA
きっか／著

モルモットの大パニックを鎮めたり、日本最高齢のアジアゾウはな子のおやつを考えたり…。動物たちのお世話に追われる日々は大忙し! 新人飼育員の成長を描くコミックエッセイ。

『フェネック3兄弟と井の頭便り』
井の頭自然文化園／著 永田 典子／著
マーブルトン 489.5 フほか

犬ともキツネともつかない姿で、見ているだけで幸せになれる不思議な動物「フェネック」。井の頭自然文化園で生まれたフェネックの3兄弟の姿をいきいきとした写真でつづる。

70歳のはな子が街を走る! ?



ゾウのはな子をかたどった原動機付自転車のナンバープレートが7月3日から市民税課で交付
昨年亡くなったはな子は、生きていれば今年生誕70年。このナンバープレートは、はな子と同じく今年70周年を迎える市政施行を記念して作られ、はな子が暮らした井の頭自然公園(公益財団法人東京動物園協会)のデザイナー・北村直子氏によるデザイン。
街に3色のはな子が走る!!

『象・はな子』 けやき書房 野口 正路／著
うすい しゅん／絵 91.1 ノ(中央・吉祥寺)

はな子がタイから井の頭自然動物園に来て50余年。大自然の中で家族と過ごすことなく、井の頭に住みつづけているはな子にエールを送る詩などをまとめた詩集。

91.6 ア(中央) 48.9 ア(吉祥寺・プレイス)

『おてんば娘はな子の七転び八起き』 ハート出版 綾野 まさる／作 日高 康志／画

戦後の日本に元気を与えてくれたゾウのはな子が還暦を迎えた。人間でいえば100歳近いおばあちゃん。飼育係の人たちの愛情に包まれて、つらいことも楽しいことも幾年月…。

91.3 ツ(中央・吉祥寺)

『ひとりぼっちのぞう』 金の星社

鶴見 正夫／作 井上 正治／絵

タイという南の国で生まれたぞうのはな子。戦後、初めて日本に来たぞうです。大勢の子ども達のはな子を見て喜びました。けれど、ある日、悲しい出来事が起きたのです…。

E/ゾ/シロ(中央) 09 ウ(プレイス)

『ゾウのはな子』 ぶんしん出版 上田学園学園生／文 小高 俊彦／絵 成島 悦雄／監修
上田学園学園生／企画・編集 上田学園ゾウのはな子プロジェクト／企画・編集

日本で一番のおばあちゃんゾウはな子。戦後タイから日本に贈られたはな子のこれまでの物語を、吉祥寺にあるフリースクールの学園生達が取材を重ね、手作りの絵と文章でまとめる。



『はな子さん』 文芸社 なみ よしえ／文
石黒 しろ／絵 E/ハ/シロ

昭和24年、2歳のアジア象がタイから日本にきた。その大きさに驚いた8歳の少女は、おばあさんとなった今、はな子と再会し…。象のはな子との思い出をほのぼのと描いた絵本。

吉祥寺駅北口駅前広場に「はな子」の功績を後世に伝えていくため、アジアゾウ「はな子」銅像が設置されました。逢いに来てね!